

万博「絆」Kizuna 通信

Vol. 21 2024年9月18日 発行



大阪・関西万博のテーマ、「いのち輝く未来社会」の実現には、経済・ビジネス界の参画が欠かせません。世界中からビジネス代表団が訪日する機会を捉え、テーマウィークを始めとした万博プログラムや、会場外も含めた世界各国とのビジネス交流により、「いのち輝くビジネス」を実現する大いなる機会として頂ければ幸いです。

国際博覧会協会 石毛博行 事務総長

「HOTAMET」は、世界三大デザイン賞「iF DESIGN AWARD 2024」の最高賞（金賞）を受賞

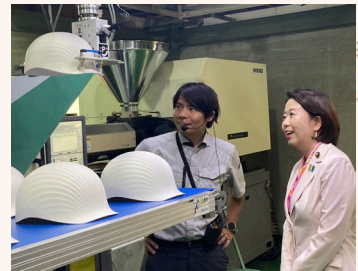
見るだけでなく、共創することもできる今回の万博は、既にポジティブな影響をものづくり業界にもたらしています。開幕前から始まっている共創チャレンジが、未来の社会を形作る推進力になることを期待しています！

甲子化学工業 南原徹也 企画開発部長

※甲子化学工業は、廃棄ホタテ貝殻を利用したエコプラスチックを原料とした製品を製造しており、ヘルメット「HOTAMET（ホタメット）」やベンチ「HOTABENCH」が万博会場で利用される予定です。



記者会見で万博での「火星の石」の展示を発表する
齋藤健経済産業大臣



HOTAMETの製造現場を
自見博覧会担当大臣に説明する
甲子化学工業の南原部長

今週の週報の内容

1. 参加国の動向

- 9/10 博覧会協会が海外パビリオンの配置場所の地図を発表

2. 今週・先週の主な活動

- 9/1 バーチャル催事の募集開始
- 9/9 会場内で毎月開催する花火大会の開催日を発表
- 9/10 総理官邸にて「大阪・関西万博に関する関係者会合」を開催
- 9/10 宮田プロデューサーがパビリオンの展示内容を説明
- 9/10 EXPOホール壁面でプロジェクションマッピングの実施を発表
- 9/10 英語版のパンフレットを発表
- 9/12 ANAがミャクミャクが描かれた機体導入を発表
- 9/12 くら寿司が万博出展店舗の概要を発表
- 9/17 世界最大級の「火星の石」を会場内に展示する方針を発表

皆で万博に
参加しよう！

3. チケット販売の状況

- チケット販売: 499万2017枚 (9/11 現在)



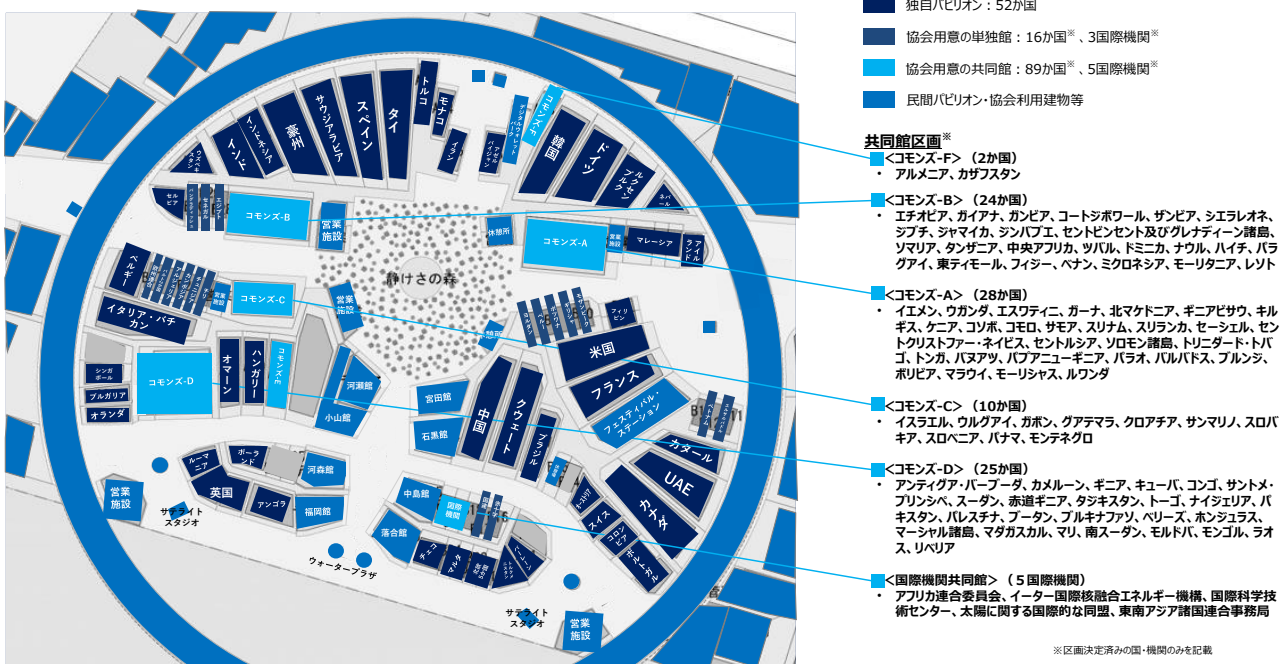
今週の大阪・関西万博 **週報** (9/10~9/16)
 ~ 開催まであと**208**日です! ~



1. 参加国の動向

□ 9/10(火)、博覧会協会が海外パビリオンの配置場所の「地図」を正式に公表。

(※ これまで、各国パビリオンに割り当てられた個々の場所は調整が続いており、未公表だった) 複数国が入居する「共同館」(「コモンズ」と呼称。旧称「タイプ C」)の建屋は完工済みで、これから内装工事・展示準備が本格化。



【出典】①博覧会協会 HP <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240910-04/>

②内閣官房 HP(大阪・関西万博に関する関係者会合)

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/osaka_kansai_banpaku/kaigou.html



【現在の参加国等の状況】 (9月13日現在)

- ・ 161 か国・9 国際機関が参加表明済み。
- うち、公式参加契約締結国数：128 か国・6 国際機関
- うち、未着工の国： 7 か国
- 建設事業社未決定の国： 3 か国
- うち、コモンズ（共同館）での参加国： 92 か国

2. 今週・先週の主な活動

- 9/10（火）、総理官邸にて「大阪・関西万博に関する関係者会合」を開催。岸田総理、関係閣僚、大阪府市（知事、市長）、産業界トップ（十倉・経団連会長、松本・関経連会長）らが参加。

岸田総理からは、万博の準備の進展を評価しつつ、今後の対応として、①機運醸成を進めること、②安全・円滑な会場運営と来場者運送に必要な対策をとること、③政府として必要な体制を機動的に構築していくことなどを指示。

同会合では、吉村 大阪府知事から「万博開催期間中の IR 工事の影響低減策」を報告。関係者と調整を経た上での報告内容を齊藤 経済産業大臣は「歓迎」。ケルケンツェス・BIE 事務局長から岸田総理あてレターを自見大臣が読み上げ。（関係者（日本政府、協会、大阪 IR 事業者、BIE）の取組により「IR の建設工事が万博に悪影響を及ぼさぬよう一連の措置が示され、大変に嬉しい。」「今回提案された連絡調整会議が頻繁に会合を行い、建設工事による万博への影響軽減が十分ではない場合には、あらゆる措置が実施できるようになっていることが肝要」「岸田総理のリーダーシップに感謝」といった内容を含むもの。）

会場建設が大きく進展 つながった大屋根リング



(2023年10月時点)



(2024年6月20日時点)



(写真提供：公益社団法人2025年国際博覧会協会、株式会社大林組 撮影：株式会社厚別)

【写真】左：発言する岸田総理と自見大臣、齋藤大臣 右：会場建設の進展（会議資料より抜粋）

【出典】①総理の一日 https://www.kantei.go.jp/jp/101_kishida/actions/202409/10banpaku.html

②内閣官房 HP(大阪・関西万博に関する関係者会合

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/osaka_kansai_banpaku/kaigou.html



- 9/17（火）、齊藤経済産業大臣は、世界最大級の「火星の石」を万博会場内に展示する方針を正式に表明。 日本の南極越冬隊が昭和基地近傍で採取した火星から飛来した隕石。 国立極地研究所が所蔵。 今回初めて一般公開。



提供：国立極地研究所

- 9/10（火）、テーマ事業「いのちを響き合わせる」を担当する宮田裕章プロデューサーがシグネチャーパビリオン「Better Co-Being」の記者説明会を開催し展示概要などを紹介。来場者の一期一会のつながりを起点に3つの共鳴体験を巡る。

◇エントランス～シーケンス1「人と人との共鳴」

シーケンス1では「人と人との共鳴」をテーマに自己と他者を見つめ「何を通してつながるか」を再認識する体験を創出する。

多様なモチーフで構成されたアートインスタレーションを設置。



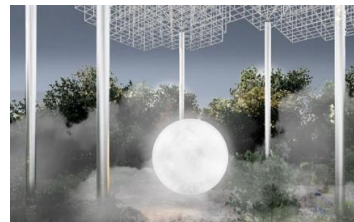
◇シーケンス2「人と世界の共鳴」

シーケンス2では「人と世界の共鳴」をテーマに多様な価値観を認識しながらも、来場者同士がつながり共に世界に向き合いより良い未来を象徴する「虹」を創り出す。



◇シーケンス3「人と未来の共鳴」

シーケンス3では「人と未来の共鳴」をテーマにその日その場所集った来場者の体験を重ねて、未来のイメージを映像アート五感体験として創出。国内外で活躍するアーティストと共に計画、制作を予定しており25年1月以降公式Webサイト等で発表予定。



◇共鳴体験に導く2つのキーマテリアル

パビリオン来場者を共鳴体験に導く、データを連携した2つのキーマテリアルを使用。協賛社との共創により、実証実験を行いながら現在開発中。詳細は今後、公式 Web サイト等にて発表予定。

1) Better Co-Being アプリ (supported by 大林組)

来場者の共鳴体験をサポートする Web アプリ。万博の期間を通じて来場者の体験をアーカイブし、他者の多様な視点・価値観への気づきを促す。



2) ふしぎな石ころ「echorb (エコーブ)」 (supported by 村田製作所)

3D ハプティクスという技術を応用し、ふしぎな触覚で来場者を共鳴体験に導く。多様な参加者をつなぎ、響き合いのきっかけを生み出す。

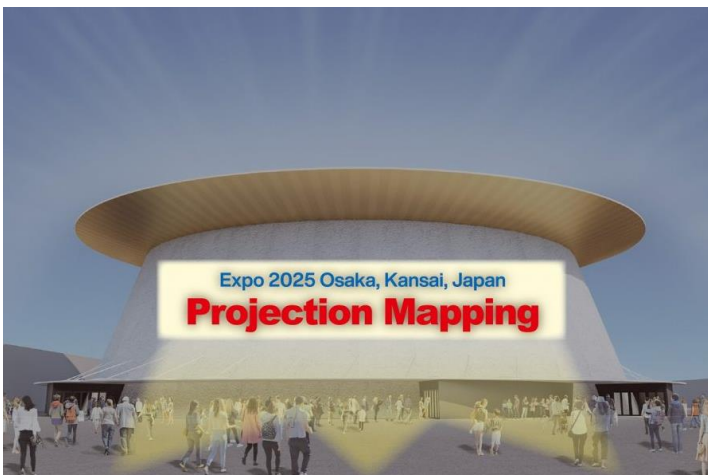


【出典】 博覧会協会 HP : <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240910-02/>



□ 9/10 (火)、博覧会協会は、**EXPO ホール「シャインハット」の壁面で、期間中毎夜に「プロジェクションマッピング」を実施**すると発表 (※事前予約は不要)。**上映コンテンツは今後募集** (応募要領など詳細は 10 月下旬発表予定)。

- 日時 : 2025 年 4 月 13 日 (日) ~ 10 月 13 日 (月) 毎夜 (※具体的実施時間は別途発表)
- 場所 : EXPO ホール「シャインハット」の壁面



【出典】 博覧会協会 HP <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240910-03/>

□ 9/9（月）、博覧会協会は、万博会場内で毎月開催する花火大会「Japan Fireworks Expo」の開催日を公表。日本が誇る世界最高峰の花火技術と、日本固有の文化である花火大会の魅力の世界に向けて発信。

- 日時：4/26(土)、5/31(土)、6/28(土)、7/21(月)、7/23(水)、8/23(土)、9/27(土)、10/8(水)
- 内容：日本を代表する花火大会が全国から集結し花火（約5～10分）を披露
全国の花火師が万博のために製作した芸術玉を披露
7/23(水)は、スペシャル花火ショー（約20～30分）を披露



【出典】博覧会協会 HP <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240909-03/>

□ 上記以外も、先週から今週にかけて博覧会協会は会期中に開催されるイベントを順次公表。

- ・ 「QuizKnock と大検証！！～あなたの疑問を解決します～」（来年 8/24）
- ・ 「LOHAS Festa（ロハスフェスタ）」（来年 6/2-4）



【出典】博覧会協会 HP <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240911-01/>
<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240912-01/>

- 9/10（火）、博覧会協会は、英語版の大阪・関西万博パンフレットを公表。
今後、中国語（簡体・繁体）／韓国語／フランス語／タイ語版についても順次
作成。

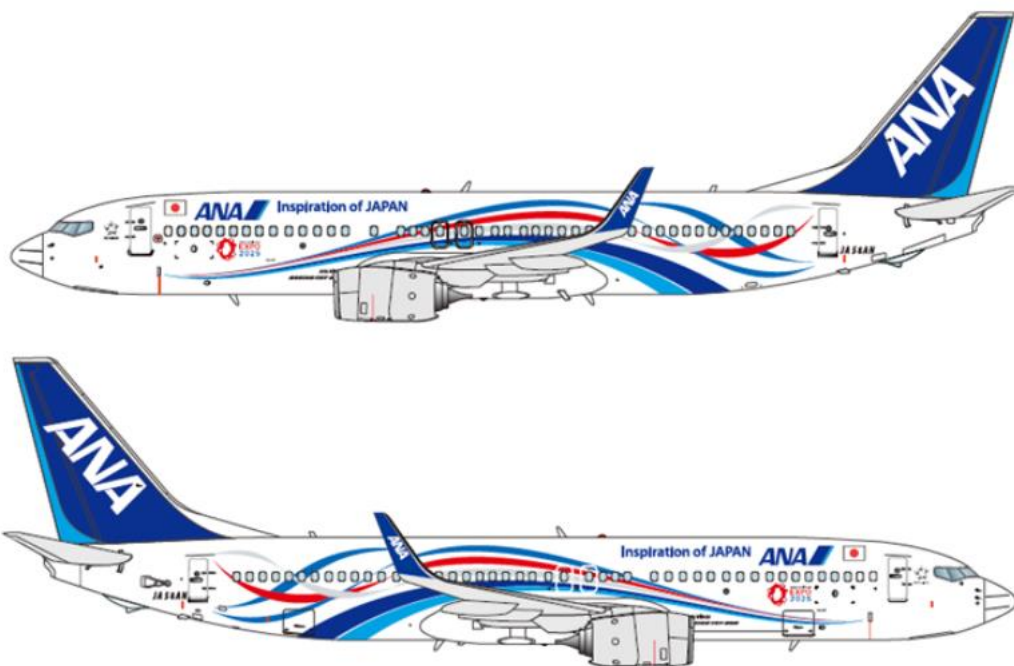


内容はこちら↓



【出典】博覧会協会 HP : <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240809-02/>

- 9/12（木）、ANA が 「大阪・関西万博をイメージしたカラー（赤、青、グレー）と「ANA コーポレートカラー（モヒカンブルー、トリトンブルー）」を流線型に融合させた特別機体（「EXPO2025 ANA JET」）導入を発表。12月初旬より国内線全線で運航開始予定。



【出典】：博覧会協会 HP : <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240912-02/>

- 9/12（木）、くら寿司は、万博出展店舗の概要を発表。店内には同社史上最大となる約135mの回転ベルト・338の座席を設置。
 サステナブルな店舗を目指し、外壁素材に廃棄予定の赤貝の貝殻を約33.6万枚再利用。海藻から作る糊などを使用する「人工物不使用の漆喰（しっくい）」も採用。
 お寿司以外にも、世界各国のシンボリックなメニューを取り揃え提供。低利用魚を活用した商品等の販売も予定。



【出典】くら寿司株式会社 HP <https://www.kurasushi.co.jp/author/005881.html>



- 9/1（日）、博覧会協会は「バーチャル催事」（バーチャル万博のサイバー空間で行うイベント）の第3期募集を開始。バーチャル万博会場での単独催事のほか、万博会場とバーチャル会場を連動させた催事も募集中（※制作・運営費用は自己負担）。

<概要>

➤ 募集期間

第3期 2024年9月1日～9月30日

第4期 2024年10月1日～10月31日

第5期 2024年11月1日～11月30日

第6期 2024年12月1日～12月31日

（※施設の空き状況がなくなり次第募集終了。）

- 様々な形態・ジャンルでのイベントを対象とするが、特定の関係者のみ対象とするイベントは不可。



【出典】博覧会協会 HP <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240910-01/>

【左画像】 ©NTT CORPORATION

3. チケット販売の状況

◇ チケット販売枚数 : 499万2,017枚 (2024年9月11日現在)

4. 主要な指摘事項と事実関係

(1) 安全対策の費用について

指摘事項

- メタンガスの安全対策等で追加費用が発生するとのことだが、予備費の支出に加え、会場建設費が上ぶれるのではないか。

【事実関係】

- ◇ 大阪・関西万博の会場が発生するメタンガスについては、6/24に博覧会協会から会期中の安全対策について公表され、対策を着実に実施していくことが重要。
- ◇ 安全対策等に伴う費用の内容は、9/13に開催された協会理事会において承認された。費用は、既に予定されている会場建設費 2,350 億円の範囲内に収まるものである。既に計画されている工事費 2,220 億円は、なるべく合理的に執行し、残額を活用することから、直ちに会場建設費に含まれている 130 億円の予備費を支出することにはならない。
- ◇ 政府としても、経済産業省に設置された予算執行監視委員会の枠組みなどを通じ、予算の適切な執行を進めていく。

(2) 万博開催中の IR 工事の実施について

指摘事項

- BIE 事務局長などが万博期間中の IR 工事について、中断を求めているが、工事を実施することについて、関係者での合意は得られたのか。

【事実関係】

- ◇ 「万博もIRも重要な事業であるが、万博開催期間中は万博の成功が最優先」との考え方については、政府、博覧会協会、大阪府市、BIE を含め、関係者一致した認識。
- ◇ 9/10に内閣総理大臣官邸で開催された関係者会合において、吉村知事から、IR事業者と共にとりまとめた具体的な影響低減策が示され、万博に悪影響が生じないようにIR工事を実施することが約束された。
- ◇ ケルケンツェス・BIE 事務局長も、先日の関係者会合に「IRの建設工事が万博に悪影響を及ぼさぬよう一連の措置が示されたことを嬉しく思う。今回提案された連絡調整会議が頻繁に会合を行い、建設工事による万博への影響軽減が十分ではない場合には、あらゆる措置が実施できるようになっていることが肝要です。」とのメッセージを寄せ、理解を示しているものと認識。

(3) 国内の来場予約なしでの紙チケットの利用条件について

指摘事項

- 国内の来場予約なしでの紙チケットの利用条件について、会長一任となったとのことだが、どのような議論があったのか。

【事実関係】

- ◇ 9/13の博覧会協会理事会で、協会事務局案と大阪府市案を議論し、「交通機関・ゲート前が特に混みあう午前11時まで」および「多くの来場者が見込まれる日・時期」は、来場日時予約が必要であるとの共通認識が得られた。その上で、具体的な日・時期の設定については、様々な意見があったため、会長一任となったもの。
- ◇ 理事会での議論を踏まえ、十倉会長に適時適切に御判断いただけるものと考えており、方針が決まり次第、速やかに公表する。

(4) ペット同伴来場の実施見送りについて

指摘事項

- ペット同伴来場実施を見送ったのは何故か。

【事実関係】

- ◇ 大阪・関西万博会場へのペット同伴については、9月13日の理事会での議論の結果、実施の見送りを決定した。
- ◇ 「いのち」を大切にする未来の新しい社会のかたちを創造するという観点からも、ペット同伴の来場について実施方法が検討され、実施の可否について議論がなされてきたが、今回の理事会では、ペットとの共生という観点から、検討したことに価値があったと評価しつつも、実行性の観点から「見送り」となった。